



RULES FOR THE FIS SKI JUMPING INTERCONTINENTAL CUP(**WOMEN**)

インターコンチネンタルカップルール(**女子**)

EDITION 2025 / 2026



SKI JUMPING COMMITTEE

INTERNATIONAL SKI FEDERATION
SKI ASSOCIATION OF JAPAN
SKI JUMPING COMMITTEE



FIS スキージャンプインターコンチネンタルカップ女子ルール 202~~5~~/202~~6~~

凡例： I-COCJ-W=インターコンチネンタルカップスキージャンプ（女子）

1. 大会地のカレンダー計画、エントリー、指名

1.1 インターコンチネンタルカップスキージャンプ（女子）

- 1.1.1 各スキー連盟は、決められた期限内にカレンダー計画小委員会へ I-COCJ-W 大会（個人戦）の申請をする権利を有する。
- 1.1.2 大会の申請は、大会の 2 年前に公式の FIS エントリー用紙で行なわれなければならない。
- 1.1.3 同日に I-COCJ-W 大会 1 試合のみを開催することが出来る。
- 1.1.4 各シーズン最後の I-COCJ-W 大会が、I-COCJ-W ファイナルとして行なわれる。I-COCJ-W ファイナルと関連して、I-COCJ-W 総合表彰式が行なわれる。

1.2 I-COCJ-W 大会地の指名

- 1.2.1 カレンダー計画小委員会は以下を検討する。
 - 有効なジャンプ台公認証を有し、I-COCJ-W 大会として当該ジャンプ台が適しているか。
 - 宿泊能力及び競技場の観客アピール度。
 - 競技組織の基準。
- 1.2.2 この評価結果と提案日程により、カレンダー計画小委員会は今後 2 年間の暫定 I-COCJ-W 大会スケジュールを作成する。現シーズンの最終的な I-COCJ-W 大会カレンダーは、FIS 理事会の承認が必要である。

2. I-COCJ-W 大会参加権利

2.1 参加が認められる選手

- a) 20~~10~~⁹年又はそれ以前に生まれた選手
- b) FIS コード所有選手のみエントリーが認められる。
- c) 各国スキー連盟は、I-COCJ-W 戦の選手としての資格、及び、使用するジャンプ台を扱う能力に対し全ての責任を有する。

- 2.2 各国スキー連盟は、I-COCJ-W 大会 1 試合に最大 6 名のジャンパーをエントリー出来る。ホスト国は、ナショナルグループ 6 名（グループ 1）を追加としてエントリーする権利を有する。

- 2.3 1 カ国において 2 試合を超える I-COCJ-W 大会が行なわれる場合、ホスト国はナショナルグループをシリーズごと（サマーI-COCJ-W 又はウインターI-COCJ-W）最大 2 試合までエントリーする権利を有する。合計で 4 試合以内とする。の制限は、他国からの代替大会には適用されない。

3. I-COCJ-W 評価（点数配分）

3.1 個人戦

1 位=100 点	16 位=15 点
2 位= 80 点	17 位=14 点
3 位= 60 点	18 位=13 点
4 位= 50 点	19 位=12 点
5 位= 45 点	20 位=11 点
6 位= 40 点	21 位=10 点
7 位= 36 点	22 位= 9 点
8 位= 32 点	23 位= 8 点
9 位= 29 点	24 位= 7 点
10 位= 26 点	25 位= 6 点
11 位= 24 点	26 位= 5 点
12 位= 22 点	27 位= 4 点
13 位= 20 点	28 位= 3 点
14 位= 18 点	29 位= 2 点
15 位= 16 点	30 位= 1 点

- 3.1.1 同得点者が複数の場合、各選手には、その順位に応じるポイントが与えられる。（次の順位は省略される。）

- 3.1.2 I-COCJ-W 評価（ポイント対象）の大会とみなされる為には、最低 5 ヶ国が参加しなければならない。

3.1.3 インターコンチネンタルカップスタンディング

現シーズンの全個人戦での I-COCJ-W ポイントは、I-COCJ-W 総合優勝者を決めるにあたりサマーと冬で分けられ合計される。

I-COCJ-W スタンディングで複数の同得点であれば、各大会の良い順位がランキングを決める為に使われる。それでも同順位であれば、スタート順は抽選となる。

3.1.4 I-COCJ ネーションズカップ

団体戦及び混合チーム戦シェア分のポイントを含め、現シーズンの全 I-COCJ 大会（女子）における 1 カ国より選手全員のポイントの合計点数が国別の I-COCJ 評価として考慮される。

国別得点で同得点がある場合、各々の大会（個人戦及び団体戦）の良い成績が優先する。

4. 競技方法及びスタート順

I-COCJ-W 大会は、ICR452 条（個人戦及び団体戦）に従い、以下の項目も含め実行されなければならない。

4.1 個人戦において、選手を 3 つのグループに分ける。グループの順番は以下とする。

- グループ 1 ホスト国
- グループ 2 (I-COCJ-W ポイントがない選手)
- グループ 3 (I-COCJ-W ポイントがある選手)

グループ内のスタート順は以下とする。

- グループ 1 ドロー又はシード
- グループ 2 ドロー
- グループ 3 現在の I-COCJ-W ランキングの逆順。I-COCJ-W スタンディングに入り次第、ランキングに沿ってグループ 3 にシードされる。そのシーズンの最初の大会は、昨シーズンの最終 I-COCJ-W スタンディングにより決められる。

4.2 2 本目（最終ラウンド）において、1 本目の上位 30 人のみが 2 本目にすすめる（プラス最終予選通過順位同点者）。選手は 1 本目と同じゼッケンを着用し、1 本目の獲得得点の逆順でスタートする。最長不倒の 95%に達し予選通過すべきところ転倒した選手は、上位 30 人に加えて競技に参加する権利がある（ウインド/ゲート補正が使用される場合、補正された距離が基本となる）。

4.3 2 本目は、1 本目終了後 20 分以内で始めなければならない。時間通りにスタート出来ない選手は、失格となる。

5. I-COCJ-W-賞

- ##### 5.1 I-COCJ-W 総合優勝者は、サマーと冬で分けられ、コンチネンタルカップトロフィーをもらう。上位 3 選手には FIS メダルを与える。 上記のトロフィー、メダルは、FIS が用意する。 トロフィー及びメダルは、ファイナル（最終戦）でのみ授与される。

6. I-COCJ-W 費用の支払い

- ##### 6.1 全 I-COCJ-W オーガナイザーは、各参加国につき最大 4 名（選手 3+役員 1）に対する宿泊費用を少なくとも負担しなければならない。

6.1.1 宿泊

大会期間中すなわち最初の公式練習の前日から最終競技日の翌日まで、上質のホテルで部屋と 3 食を提供する。招待状及びインフォメーションパックが、組織委員会から各スキー連盟に送られなければならない。参加チームは、表記された期限までに参加選手をエントリーしなければならない。それによりそれぞれが望む部屋数の予約が確実となる。

予約した部屋を使用しなかった場合、組織委員会は、そのスキー連盟に対しキャンセル料金を請求する権利をもつ：

- ・ チームキャプテン会議（TCM）の 14 日前まで：チーム及び SRS は予備エントリー（preliminary entry）を適応し予約を変更できる。キャンセル（チーム全体又は一部の部屋のみ）は予約した部屋の 25%は無料とする。
- ・ チームキャプテン会議（TCM）の 13 日前から 8 日前まで：チーム及び SRS は、遅くとも大会 TCM の 8 日前までファイナルエントリーを LOC に提供しなければならない。LOC は 10%の許容をもってキャンセル料金を請求する権利を有する（予約した部屋の 10%はキャンセル料金無料）。
- ・ 大会 7 日前から大会終了（チームが選択した出発日）までの期間：LOC はキャンセル料を請求する権利を有する。キャンセル料の金額は、FIS ホームページの各ベニューのイベントプログラムで公表される必要がある。

組織委員会又はホテルマネージャーは、チームキャプテンの同意なしに、大会日に部屋を明け渡すことを要求することは、認められない。

6.1.2 輸送

組織委員会は宿泊先と競技会場間のシャトルサービス（定期往復便）を提供し継承しなければならない。

- 6.2 TD、TD アシスタント及び外国人飛型審判への旅費、宿泊費の支払いは、ICR405.4 条に従って支払われなければならない。

7. I-COCJ-W スポンサー

- 7.1 FIS は、コンチネンタルカップスポンサーのスポンサー権に対して FIS とスポンサー会社／代理店との間で契約を結ぶ事が出来る。

8. I-COCJ-W コントロール及びレポート

- 8.1 各 COCJ オーガナイザーは、シーズン前に自国のプレスに日程を知らせ、大会終了後直ちにそのプレスが、結果表又は最低でもランキングリストを配信することを、確認しなければならない。

- 8.2 国際スキージャーナリスト連盟（AIPS）及び国際スキー連盟の推奨とガイドラインに従い、プレス・メディアサービスが組織されかつ実施されなければならない。

- 8.3 TD は、I-COCJ-W 大会をコントロール（統制）し、レポートする責任がある。レポートは試合後 5 日以内に公式電子プラットフォームでなされなければならない。

- 8.4 各 I-COCJ-W 大会終了後、I-COCJ-W コーディネーターは、I-COCJ-W 総合評価の新しい順位表を計算する責任があり、競技終了後直ちに、それを次の I-COCJ-W オーガナイザー

ー及びFIS オフィスに送らなければならない。

8.5 コントロール

FIS は I-COCJ-W コーディネーターを指名し、同コーディネーターはジャンプ TD ライセンスを所有していなければならない (ICR403.5 条)。

同コーディネーターはジャンプレースディレクターに報告する。

各オーガナイザーは、同コーディネーターの宿泊費、食費、旅費を支払わなければならない。

賞金 : 1,587 ユーロ (EUR) ~~1,500 スイスフラン (CHF)~~ 上位 6 選手で分配

1 位 = ~~CHF 500~~ EUR 529 4 位 = ~~CHF 150~~ EUR 159

2 位 = ~~CHF 400~~ EUR 423 5 位 = ~~CHF 100~~ EUR 106

3 位 = ~~CHF 300~~ EUR 317 6 位 = ~~CHF 50~~ EUR 53

NSA は FIS メンバーセクションの選手登録システムを使用し各選手の個人情報を入力する責任を有する。

2 名以上の選手が同点となった場合の賞金分配

同点の場合は、各選手の賞金を加算し、同順位の選手間でそれぞれ分配する。